

【KOD Long PCR Master Mix トラブルシューティング】

問題	対策	具体例・目安
增幅産物が見られない。 增幅産物が少ない。	サイクル条件を変更する。	伸長時間を 10~30 sec./ kb に延長する。 サイクル数を 2~5 サイクル増やす。 3 ステップサイクルでアニーリング温度を Tm-7~Tm-10°C に下げる。
		テンプレートの量を増やす。 阻害物質の影響を減らすため、テンプレート量を減らす。 テンプレートの調製法を検討する。 テンプレートを精製する。 RNA を分解もしくは除去する。
		テンプレートの量を増やす。 阻害物質の影響を減らすため、テンプレート量を減らす。 テンプレートの調製法を検討する。 テンプレートを精製する。 RNA を分解もしくは除去する。
	使用しているプライマーの量、品質を確認する。	プライマーを再調製、再合成する。 プライマーを再設計する。
		プライマーを再調製、再合成する。 プライマーを再設計する (長めのプライマーを設計するとスメア、エキストラバンドが解消する場合がある)。
	サイクル条件を変更する。	3 ステップサイクルで行っている場合、アニーリング温度を上げる。もしくは 2 ステップサイクルに変更する。 2 ステップサイクルで行っている場合、伸長温度を 72°C にする。もしくはステップダウンのサイクルで行う。 サイクル数を 2~5 サイクル程度減らす。
		テンプレートの量を減らす。
		テンプレートの量を減らす。
スメア、エキストラバンドが見られる。	使用しているプライマーの品質を確認する。	プライマーを再調製、再合成する。 プライマーを再設計する (長めのプライマーを設計するとスメア、エキストラバンドが解消する場合がある)。
		専用 TA クローニングキット「TArget Clone™ -Plus- [Code No. TAK-201]」を用いる。 (KOD Long PCR Master Mix の増幅産物の末端は平滑化されています。)
TA クローニングができない。	専用のキットを用いる。	専用 TA クローニングキット「TArget Clone™ -Plus- [Code No. TAK-201]」を用いる。 (KOD Long PCR Master Mix の増幅産物の末端は平滑化されています。)

<製品の内容・技術に関するお問合せ>

東洋紡（株）バイオプロダクト営業部 テクニカルライン

TEL 06-6348-3888 FAX 06-6348-3833

開設時間 9:00~12:00, 13:00~17:00 (土日祝日、休日を除く)

E-mail: tech_osaka@toyobo.jp

[URL] <https://lifescience.toyobo.co.jp/>

TOYOBO